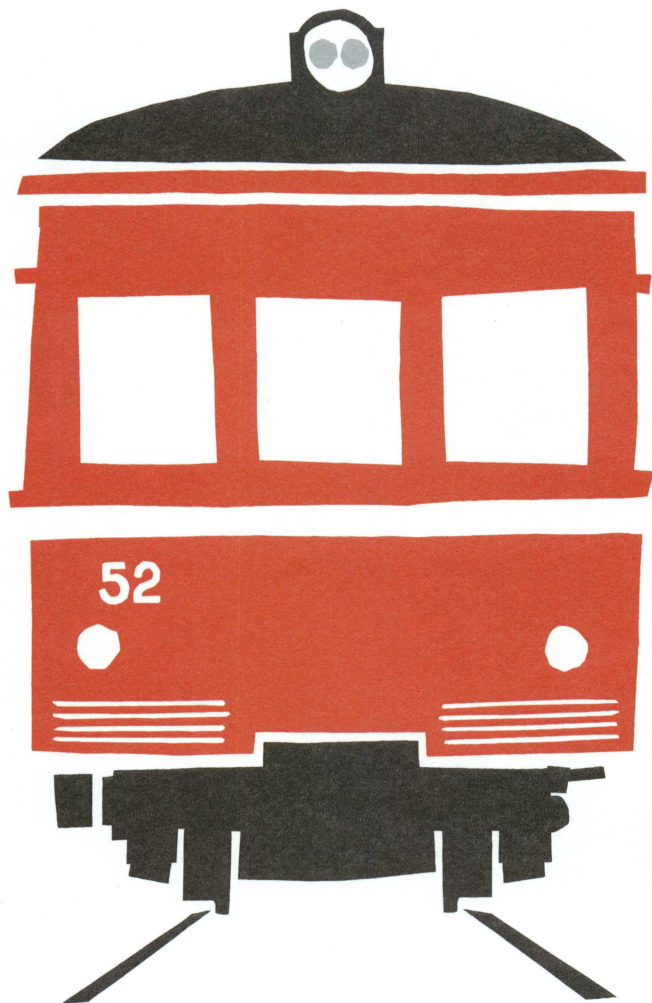


[レイルウェイズ]

RAILWAYS

49歳で電車の運転士になった男の物語



中井貴一 高島礼子 本仮屋ユイカ 三浦貴大・奈良岡朋子

橋爪 功 佐野史郎 宮崎美子 遠藤憲一 中本 賢 甲本雅裕 渡辺 哲 緒形幹太 石井正則・笑福亭松之助

製作総指揮:阿部秀司「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズ 監督:錦織良成「白い船」 脚本:錦織良成/ブラジリィー・アン・山田/小林弘利
エグゼクティブ・プロデューサー:藤巻直哉/関根真吾 プロデューサー:石田和義/小出真佐樹/北詰裕亮/上田有史 ラインプロデューサー:鈴木 剛 Coプロデューサー:佐藤唯史

撮影:柳田裕男 照明:古角荘介 美術:磯見俊裕 録音:小宮 元 編集:日下部元孝 スクリプター:赤澤 環 助監督:蔵方政俊 制作担当:濱崎林太郎
企画・制作プロダクション:ROBOT 製作:ROBOT/博報堂DYメディアパートナーズ/松竹/テレビ朝日/小学館/日本海テレビ/衛星劇場/京王エージェンシー 協賛:東芝キャリア株式会社 配給:松竹
支援:「RAILWAYS」支援実行委員会/「RAILWAYS」を支援する会/一畑電車沿線地域対策協議会/鳥根県/出雲市/松江市 協力:一畑電気鉄道株式会社/一畑電車株式会社/京王電鉄株式会社

railways-movie.jp

2010年5月全国ロードショー

日本アカデミー賞最優秀作品

企画・制作プロダクション

「ALWAYS 三丁目の夕日」のROBOTが贈る、 家族、そして人生にとって本当に大切なものを描く 心あたまる感動作、誕生。

日々の忙しさから、妻や娘を顧みない生活を送ってきた男。

そんな息子に田舎から一人想いを馳せる母。

ある日、母が病で倒れたという連絡を受けた彼は、

子供の頃の夢を叶える為、一念発起する。

それは、故郷の島根で電車の運転士になることだった。

50歳を目前にして自分の人生を見つめ直す男とその家族。

やがて、夢に挑戦するその無謀な姿が、

ばらばらに離れた家族の心を引き寄せてゆく――。

主演に中井貴一、その妻役に高島礼子、娘役に本仮屋ユイカ、母親役に奈良岡朋子。
そして本作で役者デビューを果たす三浦貴大が、主人公の同僚を演じます。監督は映画
「白い船」の錦織良成。「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズを企画・制作をしたROBOT
の阿部秀司が製作総指揮を務めます。

島根を舞台に描かれるのは、そこに暮らす人々の温かさ、再び紡がれる家族の絆。そして、
出雲の大自然を走る電車の美しい田園風景が、現代の我々が忘れてきている日本の
原風景を思い起こさせてくれます。



【バタデン】を知っていますか？

いちばん
主人公が子供の頃、憧れた電車・バタデンは、島根県東部を走る一畑
電車の愛称。創業・明治44年(1911年)以来、廃線の危機も乗り越え
ながら地方の足として、今尚ひた向きに走り続けています。
映画にも登場するデハニ50形は荷物室を備えた日本最古級の
電車として、鉄道ファンにも広く愛されています。

大人が夢見ても、いいんですね。

2010年5月ロードショー